

うちなだ 議会だより



待ち遠しいね 緑の運動会



Vol.130

平成29年(2017)

8月4日発行

石川県内灘町議会

議長に恩道正博氏

5月9日、5月会議で生田勇人議長の辞職に伴う選挙の結果、新議長に恩道正博氏を選出、また、恩道氏の副議長辞職に伴う選挙の結果、新副議長に太田臣宣氏が選出されました。

《抱負》

内灘町民の皆様の熱い期待に懸命に応えていくとともに、本町の発展と町民福祉の向上を目指し、初心を忘れず誠心誠意努力をいたします。

プロフィール

生年月日

昭和25年1月24日

初当選

平成19年4月。現在3期。

活動歴

副議長、産業建設常任委員会委員長、
広報対策特別委員会委員長、
決算特別委員会委員長等を歴任。

信条

努力・感謝



恩道 正博 議長

副議長に太田臣宣氏



太田 臣宣 副議長

《抱負》

新議長のもと、議会運営が適正かつ円滑になされるように、一生懸命努めさせていただきます。

プロフィール

生年月日

昭和42年4月14日

初当選

平成23年4月。現在2期。

活動歴

総務産業建設常任委員会委員長、
文教福祉常任委員会委員長、
決算特別委員会委員長等を歴任。

信条

一生懸命

新体制決まる

新議長の就任に伴い、
各委員会の人事が行なわれました。

議会運営委員会

議会を円滑かつ効率的に運営するために置かれています。

(◎は委員長、○は副委員長)



川口 正己 中川 達 ◎夷藤 満 ○生田 勇人 太田 臣宣 ※恩道 正博(議長)

文教福祉常任委員会

町民福祉部、教育委員会の所管する事務事業を調査・審査をします。



米田 一香 清水 文雄 太田 臣宣
南 守雄 ◎川口 正己 ○七田 満男

総務産業建設常任委員会

総務部、都市整備部及び消防本部などの所管する事務事業を調査・審査をします。



北川 悦子 生田 勇人 藤井 良信
夷藤 満 ◎中川 達 ○磯貝 幸博

広報対策特別委員会

議会だよりの編集・発行を担当します。



磯貝 幸博 川口 正己 七田 満男
○生田 勇人 ◎米田 一香 ※恩道 正博(議長)

小学校建設特別委員会

白帆台小学校建設と開校に向けた協議をします。

◎生田 勇人 ○藤井 良信

委員は議長を除く全議員

石川県後期高齢者医療広域連合議会議員

恩道 正博

内灘町青少年問題協議会委員

磯貝 幸博

※議長はオブザーバーとして各委員会に
出席することができます。

目次

議長に恩道正博氏

新体制決まる

もっと施設を使いやすく 6月会議

委員会レポート

5月会議

請願と意見書の審査討論！

賛否の分かれた議案一覧

一般質問

6人が登壇

ありやくどうなつたがいね

特集

苔の生すまで

浅田 裕さん

街がどインタビュ

恋人の聖地内灘キャンペーン隊

20年ぶりの
県大会出場



平成 29 年度河北郡市消防団連合訓練
総合優勝 第三分団

表紙のことは
「待ち遠しいね」

緑の運動会

6月24日(土)、みなさんの協力のもと西荒屋小学校のグラウンドに芝生を植えました。

6月会議
6日～14日

もっと！

施設を使いやすいく

平成 29 年 6 月会議が開催され、平成 29 年度補正予算 2 件のほか、専決処分 1 件、同意 1 件、条例の改正 3 件、規約の変更 2 件、契約の締結 1 件、人事案件 14 件の計 24 件を審議し、すべて原案のとおり承認・可決しました。平成 29 年度一般会計では、9060 万円を増額し、総額 106 億 9060 万円となりました。

西荒屋小学校 校庭芝生化事業 675万円

散水設備・施設設備改修工事・
管理用備品購入費など

向栗崎保育所 施設改修事業費 4543万円

コミュニティホール等を整備

施設予約管理システム 整備委託料 297万円

インターネット上で町内体育施設の
予約状況を確認できる

その他の主な事業

- | | |
|--|-------|
| ・コミュニティ助成事業助成金 | 250万円 |
| 向陽台町会 祭礼神輿、獅子頭及び音響設備 | |
| ・民生児童委員協議会補助金 | 50万円 |
| 民生委員制度 100 周年を迎えるにあたり、周知啓発を目的とした活動費や必要な物品等の購入費 | |
| ・病児保育料助成金 | 18万円 |
| 低所得世帯における第 2 子・第 3 子の病児保育に係る費用を助成 | |
| ・多子世帯学童保育料助成金 | 139万円 |
| 低所得世帯における多子世帯の学童保育料の助成を第 3 子から第 2 子に拡充 | |
| ・地下水予測調査委託料 | 500万円 |
| 井戸設置申請に係る地下水シミュレーションモデルの更新業務 | |
| ・道徳教育推進事業補助金 | 30万円 |
| 鶴ヶ丘小学校 | |
| ・学びの組織的実践推進事業補助金 | 20万円 |
| 向栗崎小学校 | |
| ・英語教育強化拠点地域事業補助金 | 120万円 |
| 西荒屋小学校・清湖小学校・内灘中学校 | |
| ・小中学校ケーブルテレビ導入事業 | 34万円 |
| 引込工事・受信料 | |
| ・要保護及び準要保護児童・生徒援助費補助 | 140万円 |
| 新入学児童・生徒学用品費 | |
| ・公民館調査設計等委託料 | 50万円 |
| 文化会館の施設改修に向けた個別施設計画の策定 | |

サイクリングターミナル 整備事業 2770万円

エレベーター・大型受電設備を設置

6月会議 6日～14日



専決処分

(全員賛成)

専決処分の承認を求めることについて「平成29年度内灘町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)」

平成28年度収支不足額の繰上充用として、2億800万円を増額、総額34億7300万円となりました。

平成29年度補正予算

(全員賛成)

一般会計(第1号)

向栗崎保育所コミュニティホールの整備費やサイクリングターミナル増築工事費など9060万円を増額、総額106億9060万円となりました。

水道事業会計(第1号)

室内上下水道管整備など6955万円を増額、総額7億9969万円となりました。

条例の改正等

(全員賛成)

町民文化活動賞条例を改正

教育委員会が所管する内灘町民文化活動賞の表彰式を11月3日文化の日から別の日に行なう。

学童保育クラブ設置条例を改正

北部学童保育クラブを西荒屋公民館内から西荒屋小学校内に変更。

水道事業の設置等に関する条例を改正

大根布1丁目の一部が「大根布9丁目」に変更されたこと及び、ほ場整備事業区域内への上水道施設の整備について要望があったため、「室ぬ」を給水区域に加える。

農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意

認定農業者数等が委員の過半数を超えない場合、委員の少なくとも4分の1を認定農業者等とすることについて議会の同意が必要。

規約の変更

(全員賛成)

石川県市町村職員退職手当組合理約の変更

「能美広域事務組合」が平成29年3月31日で解散したことに伴い、削除する規約を変更するにあたり議会の議決が必要。

石川県市町村消防償いゆつ金組合理約の変更

「能美広域事務組合」が平成29年3月31日で解散したことに伴い、削除する規約を変更するにあたり議会の議決が必要。

請負契約の締結

(全員賛成)

内灘町浄化センター 1110D曝気装置更新工事(電気設備)

契約金額

7862万円

株式会社ジェスクホリウチ

金沢支店

人事案件

(全員賛成)

副町長



上出 孝之氏

(再任 金沢市)

固定資産評価審査委員



高桑眞知子氏

(再任 鶴ヶ丘)

農業委員



生田 勇人氏

(再任 宮坂)



一枚田美子氏

(新任 白帆台)



夷藤 満氏

(新任 向粟崎)



岩崎 正信氏

(再任 室)



川辺 俊一氏

(再任 西荒屋)



越野 善久氏

(再任 湖西)



寺西 護氏

(再任 向粟崎)



中居 治雄氏

(再任 宮坂)



八田 精三氏

(再任 西荒屋)



三原左喜男氏

(再任 大根布)



宮本 浩嗣氏

(再任 宮坂)



恩道 正博氏

(再任 大根布)

地方自治の振興と発展に貢献

6年ぶりの受賞

平成28年5月発行の議会だより125号が、第31回町村議会広報の全国コンクールで奨励賞を受賞しました。



町村議会議員特別表彰

生田勇人議員に全国町村議会議長会特別表彰が贈られました。



総務産業 建設常任 委員会

町営内灘海水浴場

安全管理体制は



安心して遊べる海へ

半世紀ぶりの町運営海水浴場となるため、委員からは安全対策に関する質問が多くあった。海水浴エリアにはロープを張り、監視台を設置。各種団体に協力を得て監視を行なう。連絡体制は携帯電話やトランシーバー・無線等を利用し緊急放送が必要な場合は防災行政無線を活用する。

その他の質疑・意見

問 耐震不足も問題視されている旧鶴ヶ丘東保育所を「おいこまち内灘」へ貸し出す経緯を聞く。

答 町の六次産業化支援事業で特産品開発に取り組んでおり、現在の加工場が手狭なため、期間限定で貸し出す。

問 公共施設の跡地利用計画の説明が遅い。

答 出来るだけ事前に報告し、公共施設の跡地利用も早く取り組んでいきたい。

問 早朝のコミュニティバス運行時間帯を、通勤通学のため浅電と併用して利用できるようにすべきだ。

答 バス運行時間帯は、浅電運行にあわせ、早い便を検討したい。

西荒屋小学校

校庭芝生化事業

6月24日、西荒屋小の児童や地域住民約300人と共にグラウンド一面に芝の苗を植えました。議会も参加しました。

問 内灘公民館の調査設計等委託料はどのようなものか。

答 文化会館の長寿命化・改修のための調査費。

問 サイクリングターミナル増築では、全室から夕陽を見られるようにすべき。

答 設計変更する方向で検討する。

文教福祉 常任 委員会



長寿命化する文化会館

問 家庭保育への支援で低所得世帯の第2子、第3子の病児保育費用の助成だけでなく、町独自で助成拡大せよ。

答 町独自では考えていないが、今回は県の補助金で助成拡大する。

問 教職員の勤務時間を把握するシステムの導入を。

答 4月から業務の効率化を図っており、勤務時間の状況はみえている。

白帆台小学校

工事の進捗状況を確認

小 学 校 建 設 特 別 委 員 会

平成30年開校予定の白帆台小学校建設工事の現地視察を行いました。

問 転落防止策として、

上層階の窓には手すりをつけたり、窓の開く幅を調整するなど慎重に検討すべき。

答 先生方の意見も取りいれて対応する。

問 校舎は所々にステン

ドグラスがありきれいで良かった。体育館2階にも設置しては。

答 予算の面もあるが、体育館は運動をする場所ということもあり、校内のポイントごとの設置とした。

問 校舎まわりの斜面はどうなるのか。

答 種子を吹き付け野芝とし、芝桜を一部に植栽する。斜面の下には、桜やつつじなどを植える計画だ。



工事がすすむ白帆台小学校

5月会議

5月9日

専決処分の承認

平成28年度補正予算

(全員賛成)

各会計について、事務事業費の確定などにより予算を減額しました。

一般会計

1億548万8千円を減額
総額111億7764万6千円

公共下水道事業特別会計

577万7千円を減額
総額17億3742万3千円

新エネルギー事業特別会計

51万3千円を増額
総額4851万3千円

国民健康保険特別会計

5973万4千円を減額
総額34億5266万6千円

後期高齢者医療特別会計

4万2千円を減額
総額2億4808万5千円

介護保険特別会計

1984万8千円を減額
総額17億9676万9千円

条例の改正

(全員賛成)

税条例を改正

個人住民税の優良住宅地造成のために土地等を譲渡した長期譲渡所得に係る課税の特例の適用期限を3年間延長するほか、耐震改修等を行なった住宅に係る固定資産税の減額すべき額を拡充。

半島振興対策実施地域における固定資産税の特例に関する条例を改正

半島振興法に規定する地方税の不均一課税措置の対象期間を2年間延長。

国民健康保険税条例を改正

低所得世帯の均等割平等割に係る5割・2割軽減の判定基準を拡大。

請願と意見書の審査



請願

採択

指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める意見書の提出を求める請願書

◎請願者

公明党内灘支部

(全員賛成)

◎紹介議員

土屋 克之
藤井 良信

要旨

指定給水装置事業者制度では不適格事業者を排除し、継続的なメンテナンスを確保させる必要がある。建設業と同様に現行制度に更新制を導入することを求める。

意見書

可決

議会議案第2号「指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める意見書の提出について」を内閣総理大臣・厚生労働大臣に送ることになりました。

(全員賛成)

不採択

「テロ等準備罪」の創設に反対する意見書の提出を求める請願

◎請願者

治安維持法犠牲者

(賛成2人、反対10人)

◎紹介議員

国家賠償要求同盟 会長 北川 悦子
石川県本部 北川 吉治

要旨

「組織的犯罪集団」の概念や要件が不明確なため、取り締まる側の恣意的な運用が可能となり誰もが捜査の対象となる。冤罪が増えることも懸念されるため「テロ等準備罪」を創設しないことを求める。

「請願」とは

受理されると、定例会で審議され、本会議の採択をもって意見書となる。議員の紹介が必要。



「意見書」とは

提出議員の他に1名以上の賛成議員をもって、議会議案として提出され、本会議の採択をもって内閣総理大臣および国・県等の関係機関に提出される。

討論

反対

磯貝 幸博

町民の生命財産を守るために、テロ行為を未然に防ぐための「改正組織犯罪処罰法」の速やかな成立を求めるべきだ。

賛成

北川 悦子

組織犯罪処罰法改正案は、憲法が保障する思想・良心の自由、表現の自由を侵害する違憲立法。ときの政権と捜査機関次第で恣意的に解釈され自由な社会をおしつぶしてしまつ。

審議結果一覧

5月・6月会議で
賛否の分かれた議案一覧

議案	氏名										
	米田 一香	磯貝 幸博	七田 満男	太田 臣宣	生田 勇人	川口 正己	藤井 良信	恩道 正博	北川 悦子	栗藤 満	清水 文雄
請願第15号 「テロ等準備罪」の創設に反対する意見書の提出を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	—	○	×	○

○は賛成、×は反対、—議長は採決に参加しません。

一般質問 (6月8日)

市政も問う

6人が登壇

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、その執行状況または将来の方針、政策的提言や行政への批判などを執行機関に直接問うものです。

磯貝 幸博 12

- 世界の風の祭典（第30回大会）にむけた取り組みについて
- 地域おこし協力隊制度の活用について

米田 一香 13

- サイクリングターミナル整備事業とまちの魅力発信について
 - 子育てのしやすい環境の拡大と定住促進について
- ほか1問

清水 文雄 14

- 今夏の内灘海水浴場の安全と安心について
 - 学校現場の超勤多忙化の実態とその改善にむけて
- ほか1問

藤井 良信 15

- 災害時における避難所運営の向上について
 - 「石川中央都市圏ビジョン」での町の将来像は
- ほか1問

北川 悦子 16

- 核兵器廃絶への町長の思いと平和教育をいっそうすすめよ
 - 展望温泉ほのぼの湯の役割
- ほか2問

七田 満男 17

- 生ごみの減量化について
- 公園の安全と維持管理について

質問と答弁の詳細は町ホームページ→議会→議会録画中継でご覧ください。

題字
上野雅子さん（西荒屋）



新しい企画で10万人目指せ

実行委員会で検討する 町長



磯貝 幸博

一般質問

問 来年、30回の記念大会を迎える世界の風の祭典に10万人の誘客を目指し新しい企画を検討せよ。

答 来年4月に、金沢駅もてなしドーム地下広場で、祭典PRイベントの実施を計画している。同じくイオンモールかほくでも事前PR活動を行なう予定。実行委員会でも、新しい企画を検討したい。



町も風も盛り上がり

問 経済効果を把握するため動向調査が必要。来場者を町内へといざない、観光地の魅力に触れ、商店を利用するような取り組みが必要だ。

答 商工会や観光協会と連携を強化し、会場に出店する町内商店が増えるよう取り組み、来場者に町内の提携商店で利用できるクーポン券を発行できないか検討している。



新しい流れを作りだす（羽咋市）

地域おこし協力隊

問 町では、※地域おこし協力隊の導入は検討してきたのか。今後の取り組みを聞く。

答 人口減少や高齢化が著しい地域で受け入れるものと考える。隊員の活動は、地域の活性化をはじめ、観光振興や特産品の開発など多岐にわたる。町ではどんな活動が地域に求められているのか調査研究中だ。

問 隊員には国の補助があり、定住者も多いと聞く。「よそ者の視点」を活かして町で活躍してくれる隊員を募集せよ。

答 受け入れには地域の理解や協力も必要。隊員の任期満了後に次の仕事を確保する課題もあり、現在募集する予定はない。今後も地域のニーズや他の自治体の事例等を研究していく。

※地域おこし協力隊

地域外の人材を積極的に受け入れ、地域力の維持強化のために担い手として活躍してもらう、定住・定着を図る国の制度。



米田 一香

よりよい滞在型観光拠点を 魅力発信につなげる 町長

一般質問



食堂もひろびろ増築

問 地方創生拠点整備交付金事業に採択された、サイクリングターミナル整備事業の内容と今後の日程は。

答 補助率の有利な財源を活用し、サイクリストが集まる拠点を整備する。今年度、プール側駐車場に2階建て18室の増築と食堂を拡張する計画で、9月下旬着工、平成30年3月完成を目指す。

問 既存部分のバリアフリー化や受動喫煙防止策も進め、よりよい滞在型観光拠点を目指せ。

また、増設部分と既存部をつなぐ通路の活用や、フォトスポットを町内に充実させ、魅力発信を。

答 既存部分は補助事業採択が得られれば、平成30年度改修に着手する。今後、議会と相談しながら魅力発信につなげる。

子育て支援で定住促進

問 平成28年度の転入や転居の状況、各種助成事業の実績は。

答 転入最多は大根布で、子育て世代の割合が高く、マイホームを求める傾向であった。町内からの転居最多は白帆台だった。

助成実績は、※三世代ファミリー同居・近居促進事業8件、※定住促進奨励金13件、※マイホーム取得奨励金39件。



転入最多 大根布 9 丁目

問 マイホーム取得奨励金の転入者条件の撤廃と三世代ファミリー同居・近居促進事業の住宅間距離条件を2キロから町内全域に拡大し、子育てのしやすい環境の拡大と定住促進につなげよ。

答 現在は、県の助成基準に合わせている。今後は総合的に判断し、補助金の見直しについて調査研究する。

その他の質問

問 内灘海岸利用に関する条例制定は。

答 他県等の取り組み事例を参考に検討する。

※三世代ファミリー同居・近居促進事業

新たに三世代での同居・近居を始めるための住宅を新築・増改築した場合に最大30万円を助成。

※定住促進奨励金

町内の民間賃貸住宅に入居する新婚世帯に、家賃月額2分の1（限度額2万円）を12ヶ月間助成。

※マイホーム取得奨励金

町外から転入し新築住宅を取得した方に20万円を助成。うち2分の1を商工会共通商品券で交付。

安心安全の町営海水浴場を

定期的に警察官が駐留する 担当部長



清水 文雄

一般質問

問 離岸流等、海の事故に対する安全対策と監視員の体制は。ライフセーバーの配置はどうなっているのか。

答 監視員は民間警備会社へ委託する。海水浴場開設時間内で海上保安庁や消防署への連絡体制を万全にし、安全管理に努めたい。今夏はライフセーバーの確保が難しい状況だ。

問 町営内灘海水浴場への臨時交番設置とパトロール強化を警察へ要請し、防犯体制を強化せよ。

答 管理事務所に警察官立ち寄り所の看板を掲げ、定期的に警察官が駐留し警戒にあたる。特に夜間も重点警戒区域として警察が巡回や監視にあたり、防犯体制の強化と安心安全な海水浴場の運営に努める。



間違いのない安全対策を

問 町立学校教職員の長時間労働の実態把握は、どのような方法で行なっているのか。

教職員の長時間労働

答 平成29年1月に厚生労働省で定められた「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」により、4月から教職員各自が勤務時間記録表の作成を義務化され、管理職が把握している。

問 教育委員会は、教職員の長時間労働に、どのような対策をとっているのか。

答 研修会や会議回数の削減、各種校務書類の簡素化、中学校では週1日以上部活動休日の設定など、業務の効率化に取り組んでいる。今後も他市町の取り組みを調査し、長時間労働の軽減を図りたい。



先生方も勉強中





藤井 良信

避難所運営の取り組みを示せ 災害対応型自販機を検討する 町長

一般質問



万一に備えて（防災訓練）

問 災害発生時、避難所運営の流れはどのようになっているか。

答 避難所運営委員会を設置し、運営は地域に詳しい自主防災組織及び町内会などが中心となる。避難所の開設は原則として町の判断により担当職員が行なう。
また、災害ボランティアの受け入れのための現地本部を設置する。

問 避難者による自主的な避難所運営にかかる取り組みを示せ。

答 発電機や照明器具など防災備蓄品購入の補助金交付や県のコミュニティ助成事業を活用する防災力向上の支援がある。
多くの避難者が想定される体育施設などでは、お湯や水が供給できるカップ式の**※災害対応型自販機**の設置を検討する。

問 今年3月、金沢市を中心に4市2町で構成する**※石川中央都市圏ビジョン**が改訂された。直面する人口減少社会の高齢化に加え、経済の持続性すら危ういとの考え方に応じた計画である。安易な取り組み姿勢では地域が大きく遅れをとってしまうことにもなりかねない。
町での具体的な取り組み方針を示せ。

石川中央都市圏ビジョン

答 町が関係する具体的な取り組みとして、滞在型観光の推進や浅野川線を活用した企画切符の販売をしている。
また移住促進策では首都圏での移住フェア等による共同出展を行なっている。
そのほか、広域的な公共交通網の構築や上下水道事業、医療対策や災害対策など多岐にわたるが、さらに町の魅力アップに向け連携を深めていく。



連携で安心な暮らし

その他の質問

問 小中学校での社会保険教育導入を提案する。

答 発達段階に応じた学習が進められている。更に研究したい。

※災害対応型自販機

災害時には一定期間飲料を無料で提供する自販機。

※「石川中央都市圏ビジョン」

人口減少・少子高齢社会にあっても活力ある地域経済を維持し、住民が安心して快適な暮らしを営むことができる圏域を目指して策定されたもの。
金沢市・白山市・かほく市・野々市市・津幡町・内灘町で構成される。

非核平和都市の町長の思いを聞く

核兵器のない世界を 町長



北川 悦子

一般質問

問 平成28年12月、国連総会は、「核兵器禁止条約の締結交渉を開始する決議」を113カ国の圧倒的多数で採択した。今後、核兵器禁止条約が採択されれば歴史上初めて誕生することになり、法的な制約を受けて核保有国を縛ることもなる。非核平和都市宣言の町として、また平和首長会議に入っている町長の思いを聞く。

答 核兵器のない世界を実現することは、人類共通の悲願であると認識している。我が国は、世界で唯一の被爆国という立場から、戦争の悲惨さや平和の尊さを改めて認識する中で、核兵器のない社会を目指すことが大切であると考える。国際社会の重要な問題でもあり、国連の中で十分議論していただきたい。



平和な世界を



もっと利用しやすくしてね

展望温泉ほのぼの湯

問 オープンして2カ月余り。利用者数と管理費を示せ。

答 平成29年4月・5月合計4万4040人で前年比1・38倍。そのうち、**※減免利用**者は合計2万1096人で全利用者の47・9%。人件費と光熱水費等の4月分支出は約500万円で、前年比約1・45倍の支出となっている。

問 休憩室は100畳もあり眺望も最高だが、食事が禁止となっている。入浴後食事をとりながら交流が出来るようにせよ。

答 温浴施設としてリニユールオープンした施設であり、太広間を入浴者の休憩室と位置づけている。

今年中に料金の見直しを予定しており、休憩室の利用方法も検討したい。

問 4月からの介護予防・日常生活支援総合事業移行で苦情や混乱は。

答 事業内容に大きな変化はなく、円滑に移行できた。

問 国保の都道府県化で保険料と累積赤字解消は。

答 県の通知は来年1月を予定。累積赤字を考慮した税率の試算を行なう。

その他の質問

- ※減免利用者**
- ・身体障害者手帳1級または2級の所持者・療育手帳の所持者・精神障害者保健福祉手帳の所持者
↓全額免除
 - ・4歳～小学生
↓100円
 - ・町内65歳～69歳
↓200円
 - ・町内70歳～
↓100円



七田 満男

直接投入型ディスポーザー導入を 慎重な調査研究が必要

都市整備部長

一般質問



簡単楽々 生ごみ処理

問 生ごみ減量化の取り組みを聞く。

答 生ごみをたい肥化するコンポストや処理機と合わせ、※ディスポーザー配水処理システムも購入費の助成をしている。啓発活動では、たい肥作り教室の開催や、ごみひと絞り運動の推進、食品ロスの削減を広報やチラシを配布し、周知を図っている。

問 魚津市での試験導入の結果は、下水処理施設の機能の低下や管路の詰まりはなく、ごみの排出量は平均53%削減でき、利便性が高く評価された。生ごみ削減のための※直接投入型ディスポーザーの導入の考えは。

答 施設の負荷や維持管理費など、検討する課題も多く、国の動向を踏まえた調査研究が必要。

公園の維持管理

問 遊具の老朽化対策と安全定期点検の実施状況を示せ。

答 毎年夏休み前に点検を実施している。

総合公園の海族船や恐竜公園の複合遊具などは、専門業者が行なっている。他の遊具などは職員が巡回点検を実施しており、不良箇所や老朽化への対応は速やかに行ない、安全管理に努めている。



すべり台 浅電よりも 早すぎる

問 公園は、地域住民のレクリエーションの拠点であるとともに、災害時の避難場所としての機能を有している。維持管理体制は。

答 町では、年間実施計画を立てて除草や樹木の剪定・害虫駆除を実施。アダプト制度や地域の協力による美化活動など、安全・安心な公園施設の維持管理に努めている。

※ディスポーザー配水処理システム

キッチンの排水口に
取り付け、生ごみを粉
砕処理するディスポー
ザーと専用処理槽にて
処理した排水を下水道
へ流す装置。

※直接投入型
ディスポーザー

キッチンで出た生ご
みをディスポーザーで
粉碎し、直接下水道に
流す方式。

追跡

ありゃ～
どうなったがいね～

認知症簡易チェックシステム を開設せよ

認知症の早期発見につながる認知症簡易
チェックシステムの開設について、町の考え
を問う。

平成27年12月会議

藤井 良信

答 弁

開設に向けて前向きに検討していく

認知症予防の啓発に一定の効果が期待でき
ると考える。

その後

平成28年4月 認知症簡易チェックサイトを開設。

町ホームページから利用でき、自身や家族
の認知症の状態についてチェックできます。
(医学的診断をするものではありません。)



ふるさと納税の 魅力を高めよ

返礼品を充実させ魅力アップを急ぐととも
に、インターネットで手続きを完了できるシ
ステムを導入せよ。

平成27年12月会議

磯貝 幸博

答 弁

前向きに調査、検討する。

インターネット上で寄附の手続きが即時に
完了する仕組みは便利。

その後

平成28年6月 ウェブサイト「ふるさとチョイス」 からの寄附手続きが可能に。

返礼品を充実し、手続きもネット上で完了。
クレジット決済も可能になりました。



よりよい紙面づくりへ

議会広報対策特別委員会

〔日程〕7月10日～12日

【視察・研修先】

- ・岩手県紫波町
- ・宮城県川崎町
- ・河北新報社



今回訪れたどちらの町議会とも特別委員会ではなく、広報広聴常任委員会となっており、議会広報を発行するだけでなく、モニター制や高校生議会などを企画していた。また、表紙の写真を町民コラボレーターの方が撮ったものを採用するなど当委員会でも取り入れるべきだと思つた。

また、字数も少なく字も大きく、高齢者が見やすいであろう緑色の二色刷りとしており、さすが全国コンクールで最優秀賞を取った議会広報紙だった。

新聞社である河北新報では、思い切った見出しの採用、パツと見てもわかりやすい読みやすい記事を書くコツなど大変参考になった。

(川口 正巳)

特集

苔の生すまで

苔は永遠に同じものが存在せず、古いものが土となり、新しい生命が生まれ、徐々に広がりを見せます。これまで大きく姿を変えてきた内灘町。繁栄と発展に尽力した多くの先人の中から、元町職員の方に、ご自身の経験と将来を語って頂くコーナーです。



浅田 裕さん

夢は車の整備士から入庁当時

整備士を夢見て石川トヨタに就職し、自動車運転免許を持っていた。昭和38年の入庁当時、職員で免許を持っていたのは自分を含むわずか3人だけだった。

一人一人が災害に備えて大雪からの教訓

町は38豪雪の経験から除雪用のブルドーザー(以下、ブル)を購入し運転手も一人雇った。降雪時以外にブ

ルを遊ばせておく訳にもいかず、畑や砂丘地を整地することになり、わしが作業の確認を任せられた。その際に操縦を覚えたとや。

大雪が降ると町中から除雪の要請がきたが、ブルの運転手は一人。運転手の休憩中にブルを待機させていたら、町民から文句がきたので、自分がブルで除雪に向かった。

災害時は町民も職員もパニックになり、情報が交錯する。備えとして、町の図面をしっかりと理解しておくことが大事や。

自分とこの対応が遅いと不安や憤りを感じるだろうが、大雪を含む多くの自然災害は、町全体で起きていることを一人一人が忘れてはいけないね。



出来形検査をする浅田氏

都市整備を振り返る今しかない

鶴ヶ丘、大学、向陽台、大清台、ハマナス…多くの都市基盤整備に関わった。中でもうまくいったと思うことは向陽台の整備。団地造成には沢山の砂が出る。それを現向陽小学校敷地に、グラウンド整備予定はなかったものの「今しかない」と先を見越して入れたことが良かった。大きなくぼみなどをその後には整地したなら何億円も多かつただろう。

悔やまれるのは、大清水整備前に金沢医科大学の建設が先行し、自分の描いていた排水経路とならなかったこと。目に見えなくても水の流れを作ることがどんなに大切な。

汲み上げる水と女性の声

地域をいざに治めるポイントが「川と女」と昔から言われとる。つまり治水と女性の声や。

内灘は砂地で、昔は雨が降っても大丈夫だったが、宅地開発が進み水の流れが変わった。

わしがこれに気付いたのは、アカシア商店街が水浸しになっていた時だ。考え

ると団地には水の行先が無く、おまけに緑台の水も流れてきていた。ポンプ車で汲み上げて排水させ、後に県道までの暗きょ排水を整備して、この雨水対策を解決した。

なんせ水と女性をいいのにせんな、世の中うまいこといかんげん。

見える化で進める今後の北部開発

一番重要と感じるのは宮坂北線整備や。道路整備でより安全に人が移動でき、時間に余裕を生むことは価値があることだ。

これまでの経験から、道路新設や拡張の説明にしても、紙面では町民に分りにくい。長い道路なんかは5mからでも工事にかかる方がいい。少しでも目で確認できれば「この道路どこにつながらるか」「完成すると安全で便利だ」と必要性を感じ、理解が得られることがある。

まちづくりは見えるように進めることが大切だ。(インタビュー) 米田 一香



議会を傍聴しませんか

9月議会の一般質問は**9月7日午前10時**からの予定です。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

傍聴の受付は当日、庁舎3階エレベーター横で行なっています。

議会事務局 TEL286-6715

広報対策特別委員会
委員長 米田 一香
副委員長 生田 勇人
委員 磯貝 幸博
委員 七田 満男
委員 川口 正己

町民の皆様と行政とのかけ橋として、また町づくりを担う柱として議員一人ひとりが精進してまいります。
〔米田 一香〕

街かどインタビュー

「世界の風の祭典初仕事」

恋人の聖地内灘キャンペーン隊に伺いました。



櫻井 春菜さん



堀岡 大雅さん



吉岡 有希さん

◆趣味や好きな歌は。

(吉岡) アルトサックスや三味線などを楽しんでいます。
(櫻井) バラードが好き。
(堀岡) 釣り、空手、歌は徳永英明のレイニーブル。

◆キャンペーン隊を始めたきっかけは。

(櫻井) 町の良さをみんなに知って欲しいから。
(堀岡) 自分の歌で町を盛り上げ、みんなに元気になって欲しいから。
(吉岡) 地元っ子なので応募しました。



各イベントでPR

◆仕事のやりがいは。

(吉岡) 町のイベントで名産品を多くの方に買って頂いたとき。
(堀岡) 世界の風の祭典で歌えたのは最高です。

◆得意料理を教えてください。

(櫻井) 工夫した、お弁当作りです。
(吉岡) お好み焼き(笑)
(堀岡) チャーハン。

◆町に望むことは。

(堀岡) 夢は歌手です！歌える機会を増やして欲しい。活躍して恩返し。
(櫻井) 地域みんなが笑顔で暮らせる元気な町です。これからもそんな町でありますように。
(吉岡) 伝統ある祭りやイベントに加え、若者が集う新しい魅力のあるイベントを開催して欲しい。

◆ありがとうございました。

インタビュー 七田 満男

編集後記

今定例会では新議長就任に伴い人事変更があり、新メンバーで初めてとなる編集作業がひと段落しました。議会だより130号の発行日となる八月四日は「は(8)し(4)」の日です。普段は何気なく使っていますが、私たちの生活にはなくてはならない筈。1975年「筈を正しく使おう」と筈の日を制定したそうです。筈の語源はいくつかあり、一説では見た目が長い棒状で「橋」や「柱」と似ていることから「はし」となったと言われています。